

7月は河川愛護月間 **～せせらぎに ぼくも魚も すきとおる～** です。

当月間は、身近な自然空間である河川への国民の関心の高まりに応えるため、地域住民、市民団体と関係行政機関等による流域全体の良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進するとともに、国民の河川愛護意識を醸成することを目的としています。各事務所が河川愛護月間中に取り組んだ活動内容の一部を紹介します。

## <清掃活動>

**熊野川では・・・**7月3日(日)に、熊野川および市田川の河川敷において、「河川を美しくする会」及び、紀宝町との共催で、河川清掃を行いました。

参加者数は約560人、回収したゴミの量は約800kgでした。当日は、曇り空の清掃活動をしやすい気候で、熱中症やけが人もなく無事終えることができました。

**淀川では・・・**淀川“わんど”クリーン大作戦は今年で25回目を迎えます。今年7月23日(土)に、午前10時～11時の間、淀川河川敷城北わんど地区(大阪市旭区)で実施しました。

当日は、天候に恵まれ、また学校や企業からの参加もあり約400名の手によって、淀川河川敷をすみずみまで清掃を行い、約600kgのゴミを回収しました。



▲熊野川・市田川クリーンキャンペーン  
(紀南)



▲淀川わんどクリーン大作戦  
(淀川)

## <水生生物調査>

**猪名川では・・・**7月31日(日)に住民参加による水生生物調査を行い、河川の水環境への関心を深めて頂くとともに水質評価を行いました。場所は猪名川流域3箇所合計約150名の参加者がありました。水質評価は昨年同様上から2番目の評価で、良好な水質が維持できていることを確認しました。

**由良川水系では・・・**7月1日(金)に福知山市立美鈴小学校4年生9名と先生2名で、由良川水系宮川における水生生物調査を行いました。当日はあいにくの曇り空でしたが、子供たちが楽しく川の中の生きもの探しをしていたのが印象的でした。また調査前に河川の危険性、川で遊ぶ際の注意事項を周知し、水難事故防止を呼びかけました。



▲水生生物調査(猪名川)



▲水生生物調査(福知山)